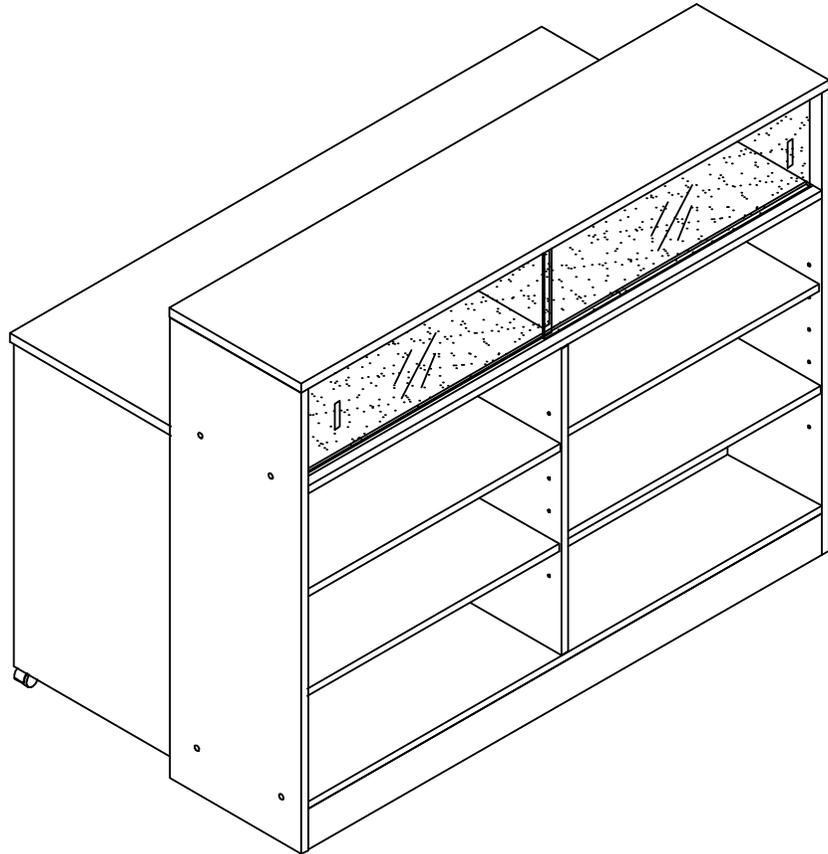


間仕切りキッチンカウンター HT-KL120

取扱・組立説明書



組立て前に必ずよくお読み下さい。

● ご準備頂くもの

- ・プラス(+)ドライバー
- ・はさみ、またはカッターナイフ
- ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布(タオルや布団等)

※ 組み立て時の注意

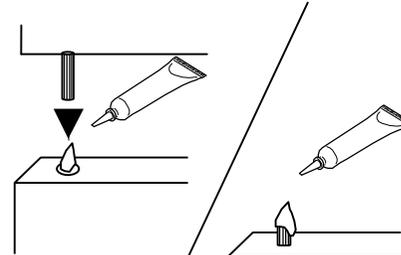
- ・安全に組み立てるために2人以上での組立をお勧めします。
- ・組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないようにダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- ・最初はゆるめに組んでおき、最後に全体のバランスを見ながらしっかりとネジを締めてください。
- ・部品は正確に取り付けてください。

● 次の部品や小物を使用する場合は、必ず下記の要領を守って正しく組立てて下さい。

○ボンド・ダボ(接着について)



このボンドマークがあるところでは、下記のようにボンドを使用します。

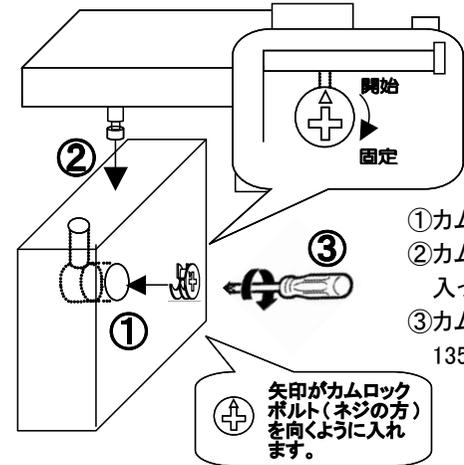


ダボ穴にボンドを垂らし、ダボをその上から差し込む。

ダボに直接ボンドを垂らし、穴の部分をかぶせて取り付ける。

○カムロック受け・固定方法

※取り付けが確実かどうか定期的に点検して下さい。



- ①カムロック(受け)を穴に入れます
- ②カムロック(ボルト)を(受け)が入ってる箇所差し込みます。
- ③カムロック(受け)をドライバーで135° ~180° 回して下さい。

矢印がカムロックボルト(ネジの方)を向くように入れます。



使用上の注意

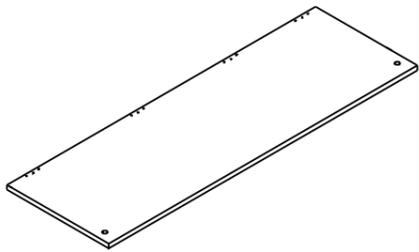
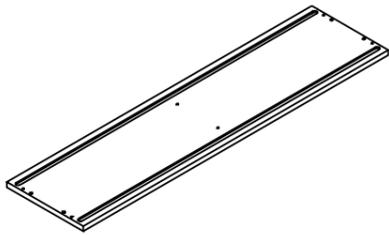
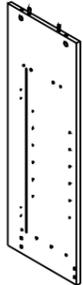
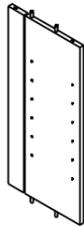
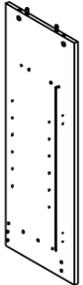
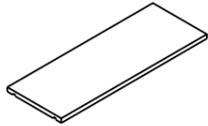
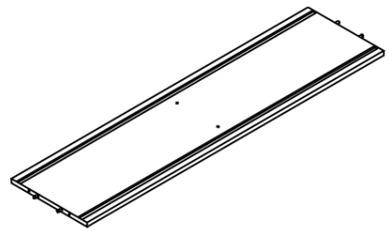
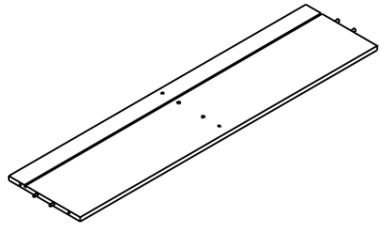
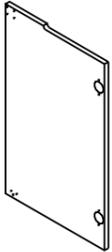
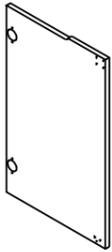
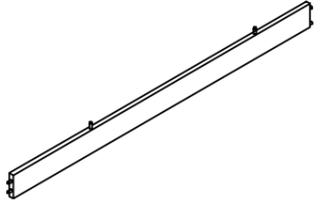
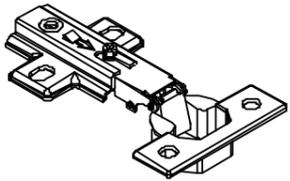
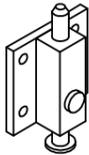
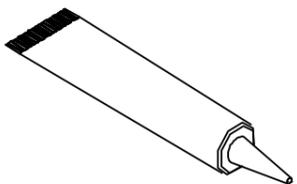
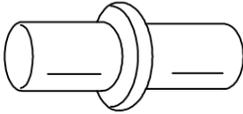
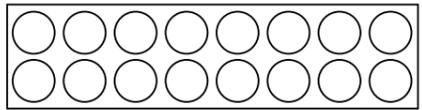
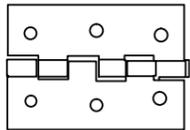
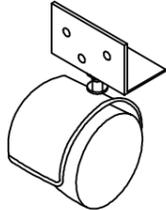
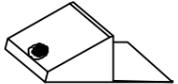
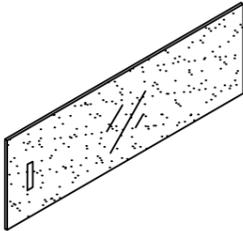
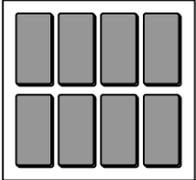
- 本品は屋内用です。
- 移動する際は、必ず、載せているものを全て取り除いてから引きずらないよう持ち上げて移動して下さい。収納物や商品の転倒、破損ケガの原因になります。
- 必ず水平で安定した場所に設置して下さい。
- ストープのそば等、高温多湿の場所での使用は避けて下さい。変形や変色の原因になります。
- 水分、油、洗剤等が付着した場合は、素早くふき取って下さい。
- 粘着物をはりつけると、棚板の表面がはがれる恐れがありますので、テープやシール等は貼らないで下さい。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理、改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
- ダンボール箱からの取り出しや組立は、2人以上で行って下さい。

点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとって下さい。水分等が残りますと後が残る恐れがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないで下さい。
- ネジ類は、その取り付けが確実かどうか、定期的に点検して下さい。

製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、ご遠慮なく右記までご連絡下さい。

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みの上、正しい使い方でご愛用下さい。
なお、この説明書はいつまでもご覧頂けるように大切に保管して頂きますようお願い申し上げます。

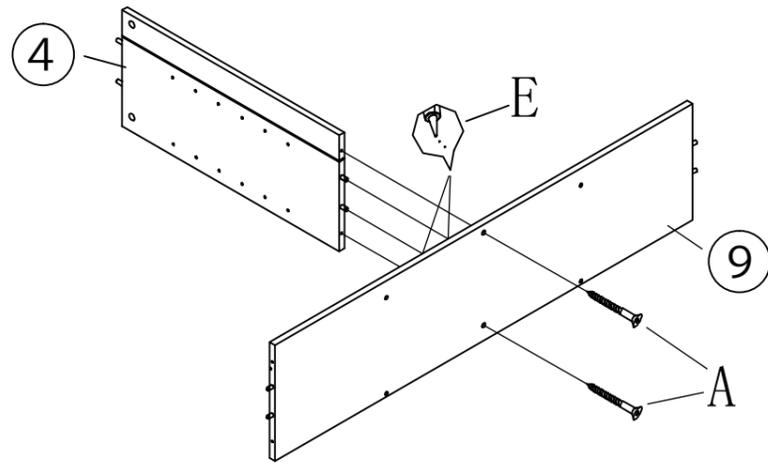
<p>①可動式天板 × 1</p> 	<p>②天板 × 1</p> 	<p>③右側板 × 1</p> 	<p>④仕切り板 (大) × 1</p> 	<p>⑤仕切り板 (小) × 1</p> 	<p>⑥左側板 × 1</p> 
<p>⑦可動棚 × 4</p> 	<p>⑧固定板 × 1</p> 	<p>⑨底板 × 1</p> 	<p>⑩可動式左側板 × 1</p> 	<p>⑪可動式右側板 × 1</p> 	<p>⑫台輪 × 2</p> 
<p>⑬背板 × 4</p> 	<p>A. ネジ × 12 (予備 2個)</p> 	<p>B. カムロック × 8</p>  <p>(ボルト)</p>  <p>(受け)</p>	<p>C. ドアヒンジ × 4</p>  <p>C専用ネジ × 16 (予備 2個)</p> 	<p>D. 留め具用ストッパー × 2</p>  <p>D専用ネジ × 8</p> 	<p>E. ボンド × 1</p> 
<p>F. 棚ダボ × 16 (予備 2個)</p> 	<p>G. ネジ隠しシール × 20 (予備 2個)</p> 	<p>H. 丁番 × 4</p>  <p>H専用ネジ × 24 (予備 2個)</p> 	<p>I. キャスター × 2</p>  <p>I専用ネジ × 10 (予備 2個)</p> 	<p>J. 背板接続パーツ × 2</p> 	<p>K. 背面ストッパー × 12</p>  <p>K専用ネジ × 12</p> 
<p>L. ガラス引戸 × 4</p> 	<p>M. フェルト × 8</p> 				

●ご購入直後は、木材のにおいを感じる場合があります。組み立て時や設置直後は、特にお部屋の換気を十分に行ってください。

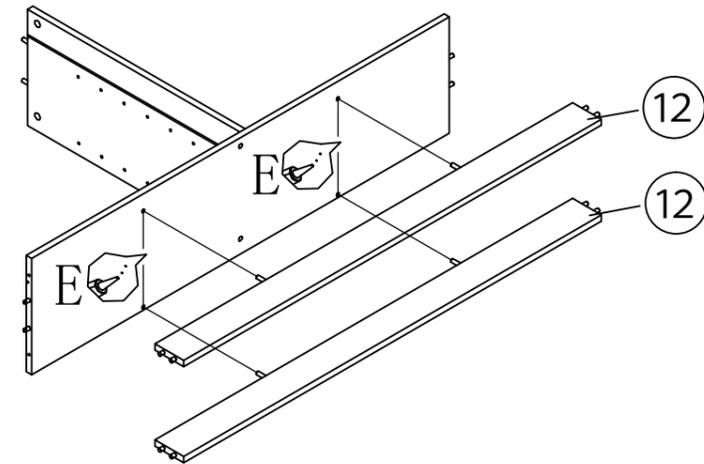
●寒い冬場や暑い夏場に冷暖房を使う場合は、こまめな換気を心がけて下さい。

HT-KL120

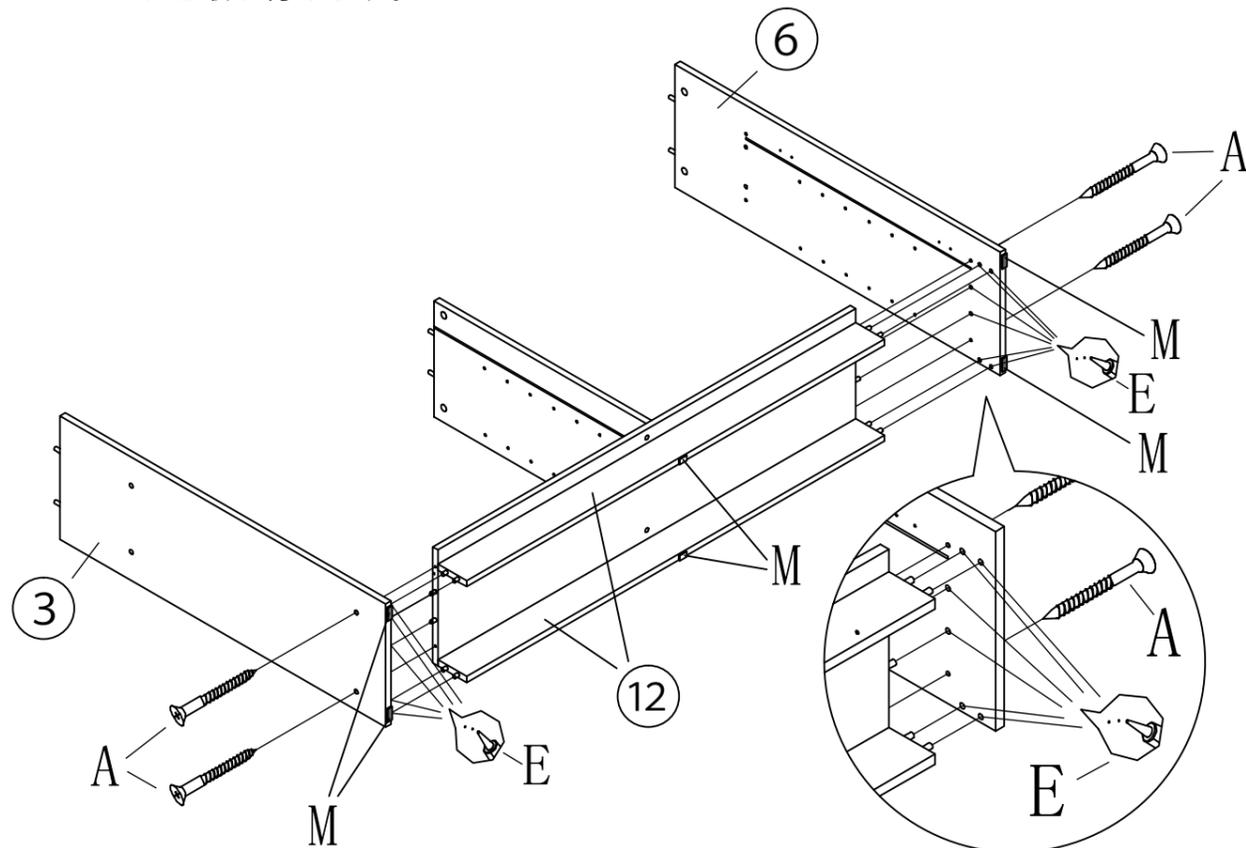
1 ⑨底板のダボ穴にE.ボンドを垂らし、④仕切り板(大)を取り付けA.ネジで固定します。



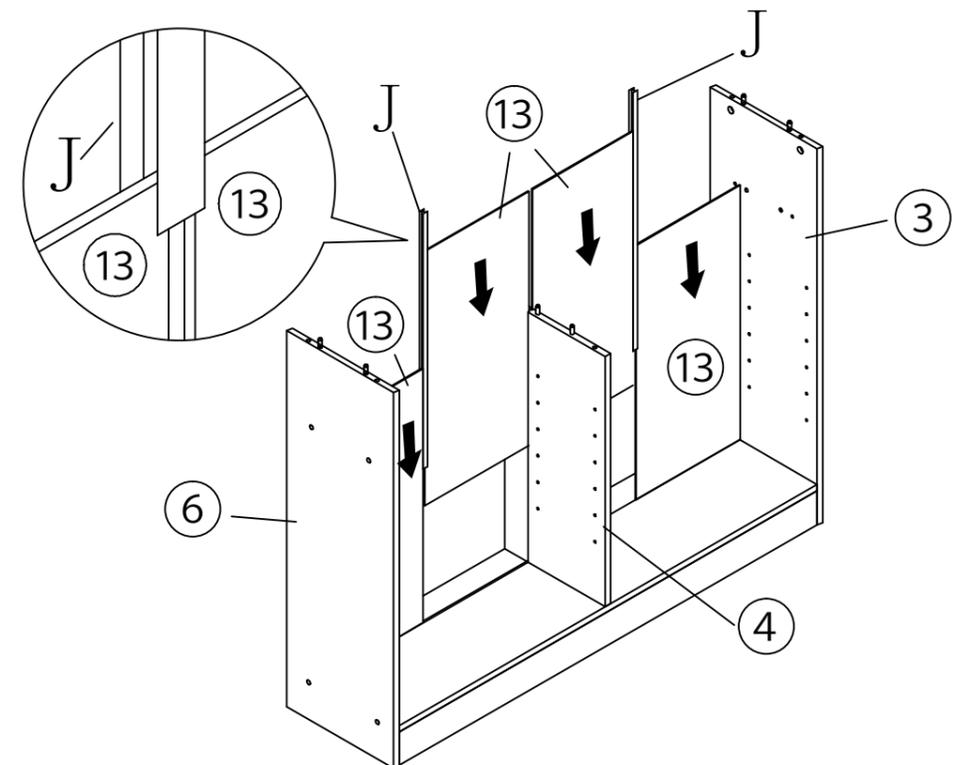
2 図のように、ステップ1のダボ穴にE.ボンドを垂らし⑫台輪を取り付けます。



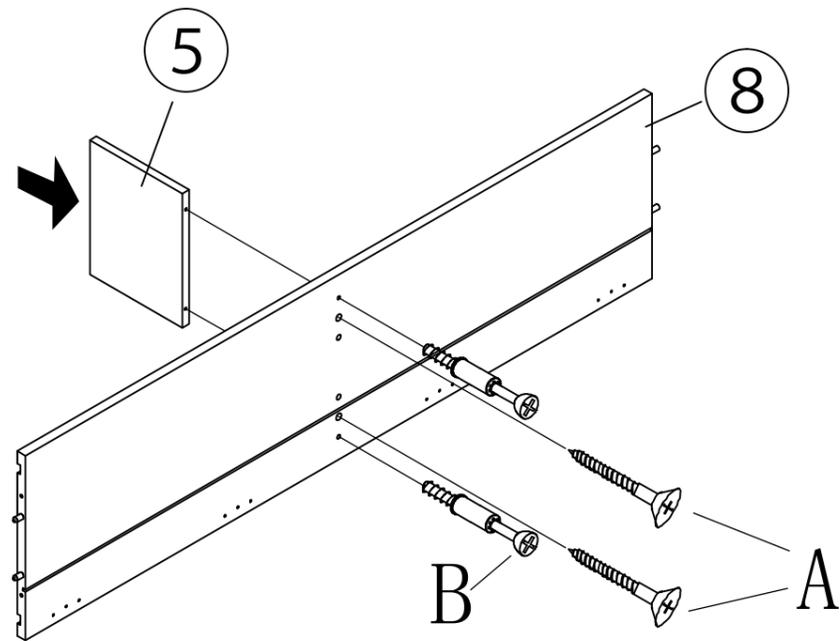
3 ⑥左側板のダボ穴6箇所E.ボンドを垂らし、ステップ2に取り付けA.ネジで固定します。同様に③右側板も行います。次に図のように、床面側(③右側板2箇所・⑥左側板2箇所・⑫台輪2箇所の計6箇所)に、M.フェルトを取り付けます。



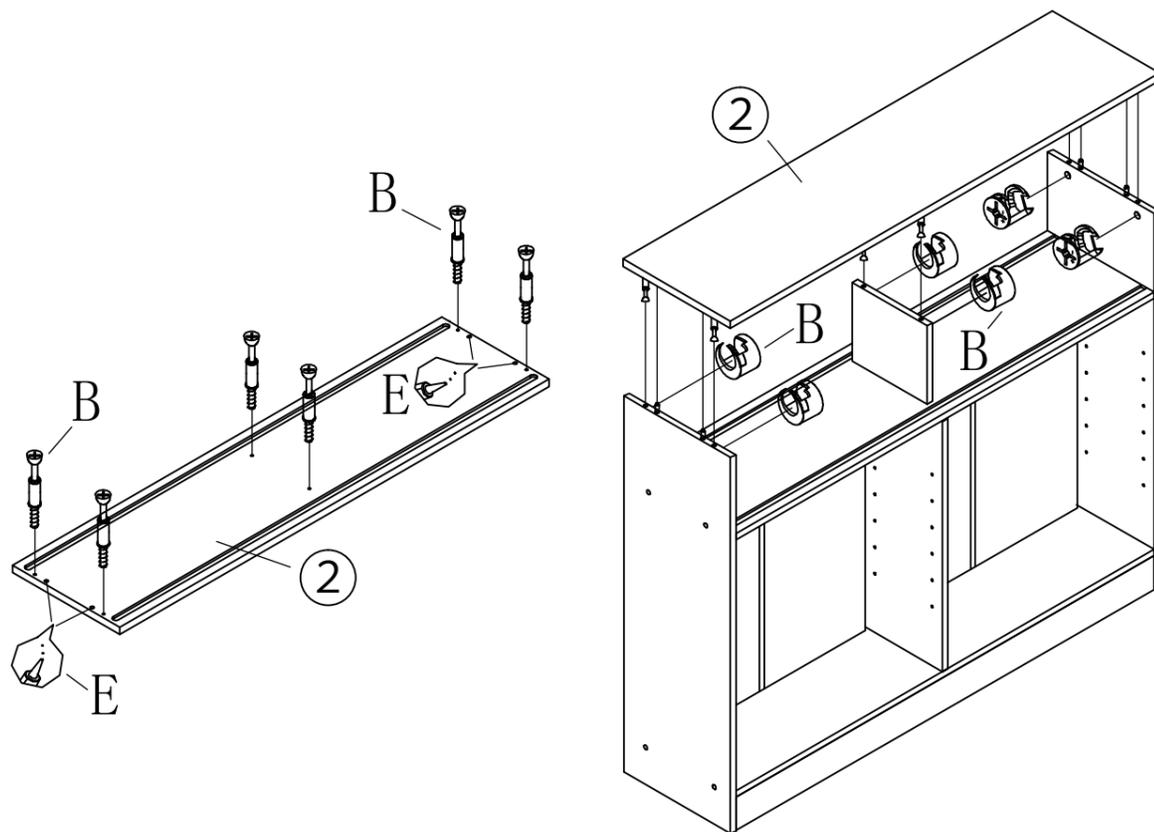
4 ステップ3に⑥左側板と③右側板側から⑬背板を取り付け、次に④仕切り板(大)に沿って⑬背板を取り付けます。図のように⑬背面板と⑬背面板の間に、J.背板接続パーツを差し込みます。



- 5** ⑧固定板に⑤仕切り板(小)を取り付け、A.ネジで固定します。
図のように、⑧固定板にB.カムロック(ボルト)を絞めます。

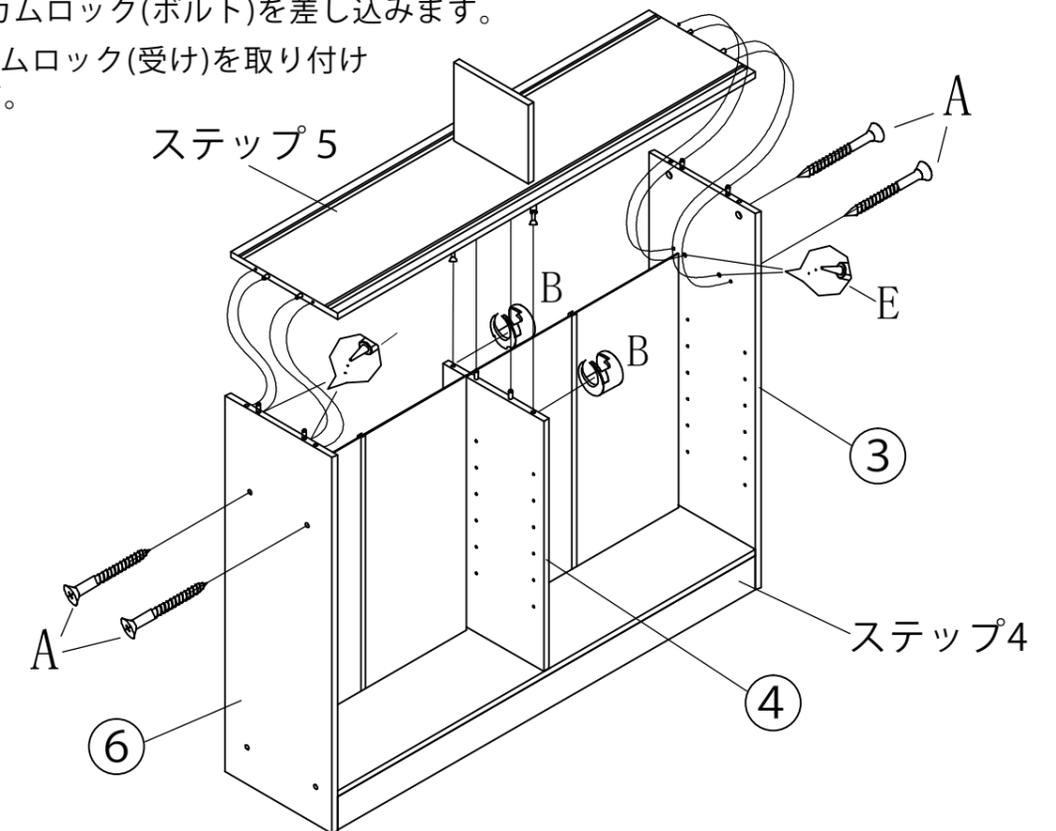


- 7** ②天板にB.カムロック(ボルト)を絞め、ダボ穴にE.ボンドを垂らします。
②天板をひっくり返しステップ6に差し込み、B.カムロック(受け)を図のようにステップ6に取り付け、カムロックを絞めます。



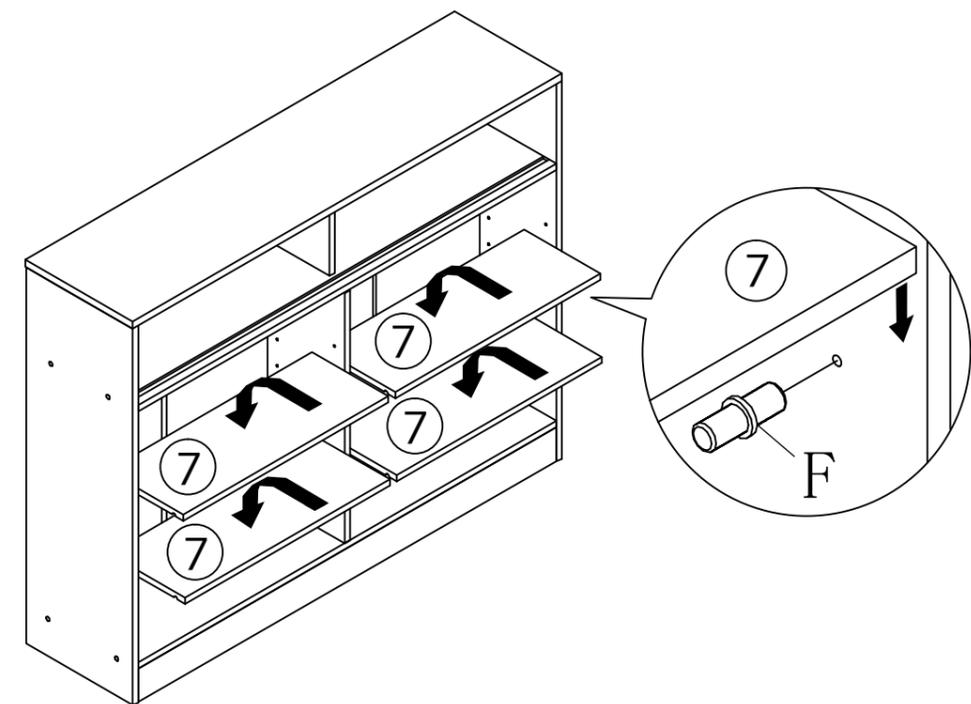
- 6** ステップ4の③右側板と⑥左側板のダボ穴にE.ボンドを垂らします。
ステップ5を図のように上からはめ込みA.ネジで固定します。
※このとき、③と⑥のダボ穴にステップ5の木ダボを、
④仕切り板(大)にBカムロック(ボルト)を差し込みます。

次にステップ4にB.カムロック(受け)を取り付け
カムロックを閉めます。

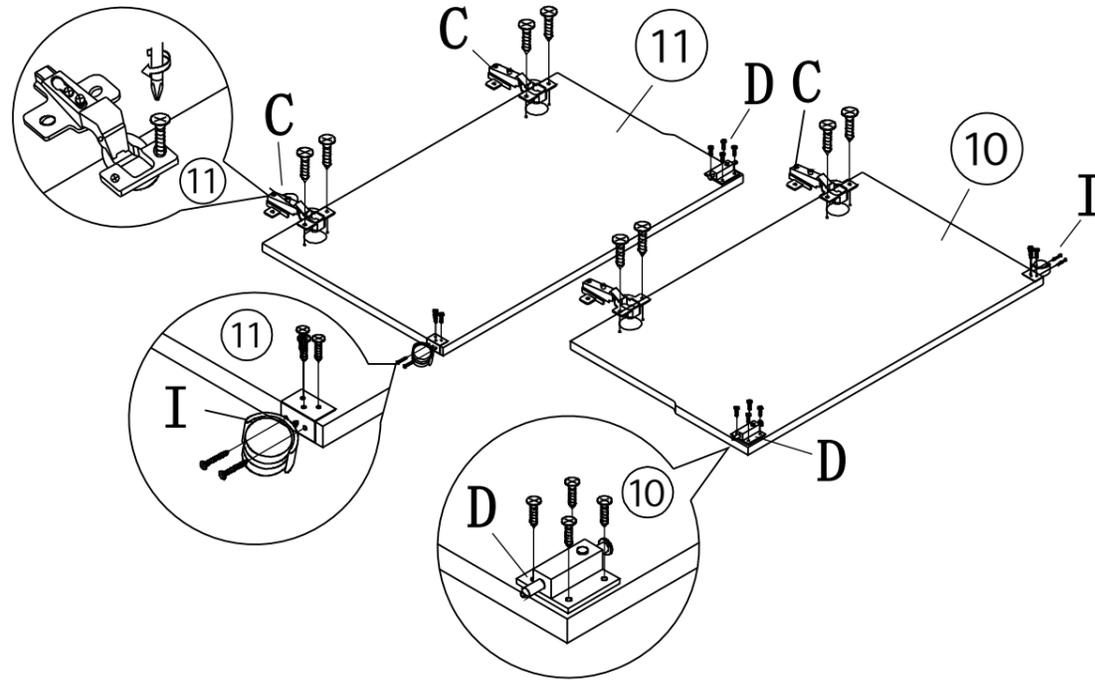


※カムロックの取り付けは、別紙をご参照下さい。

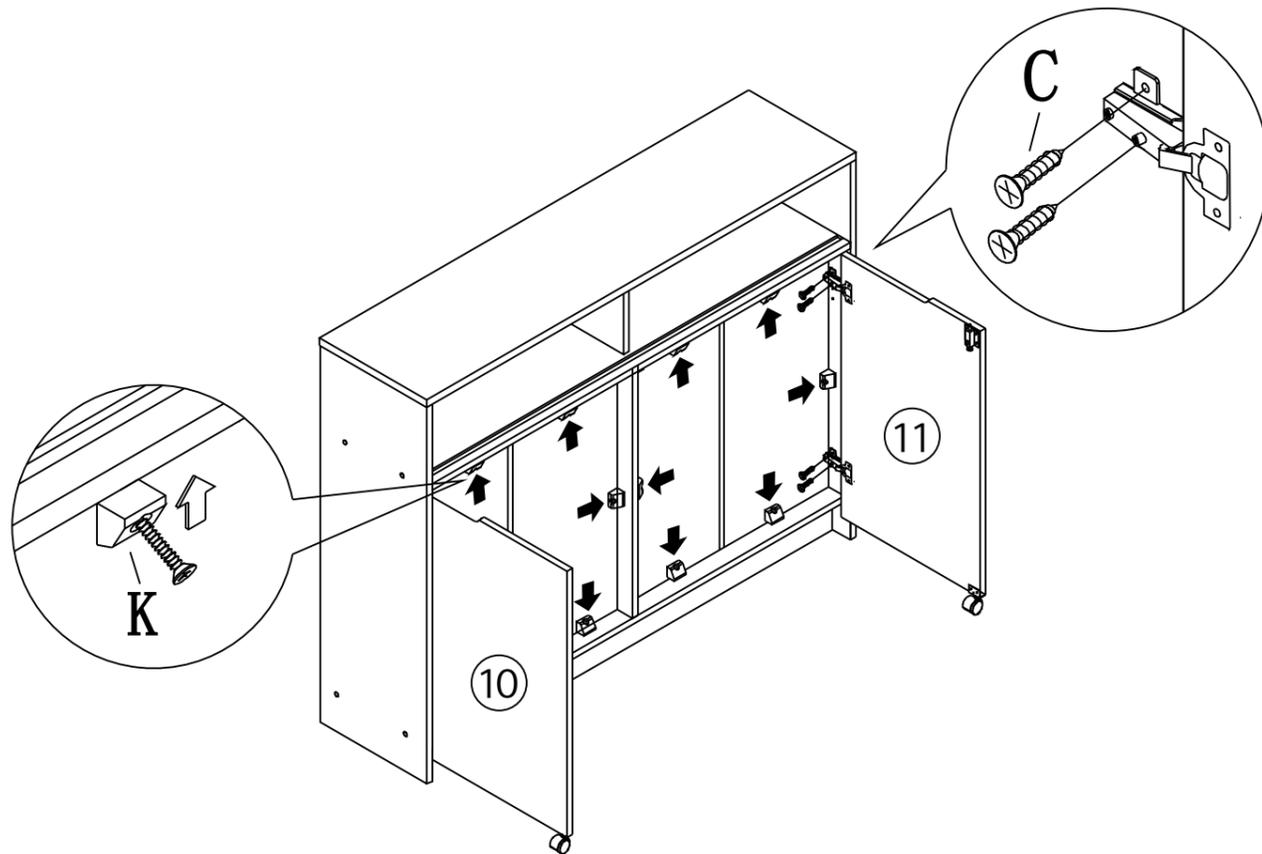
- 8** ステップ7にF.棚ダボをお好きな位置に取り付け、⑦可動棚を図のように設置します。



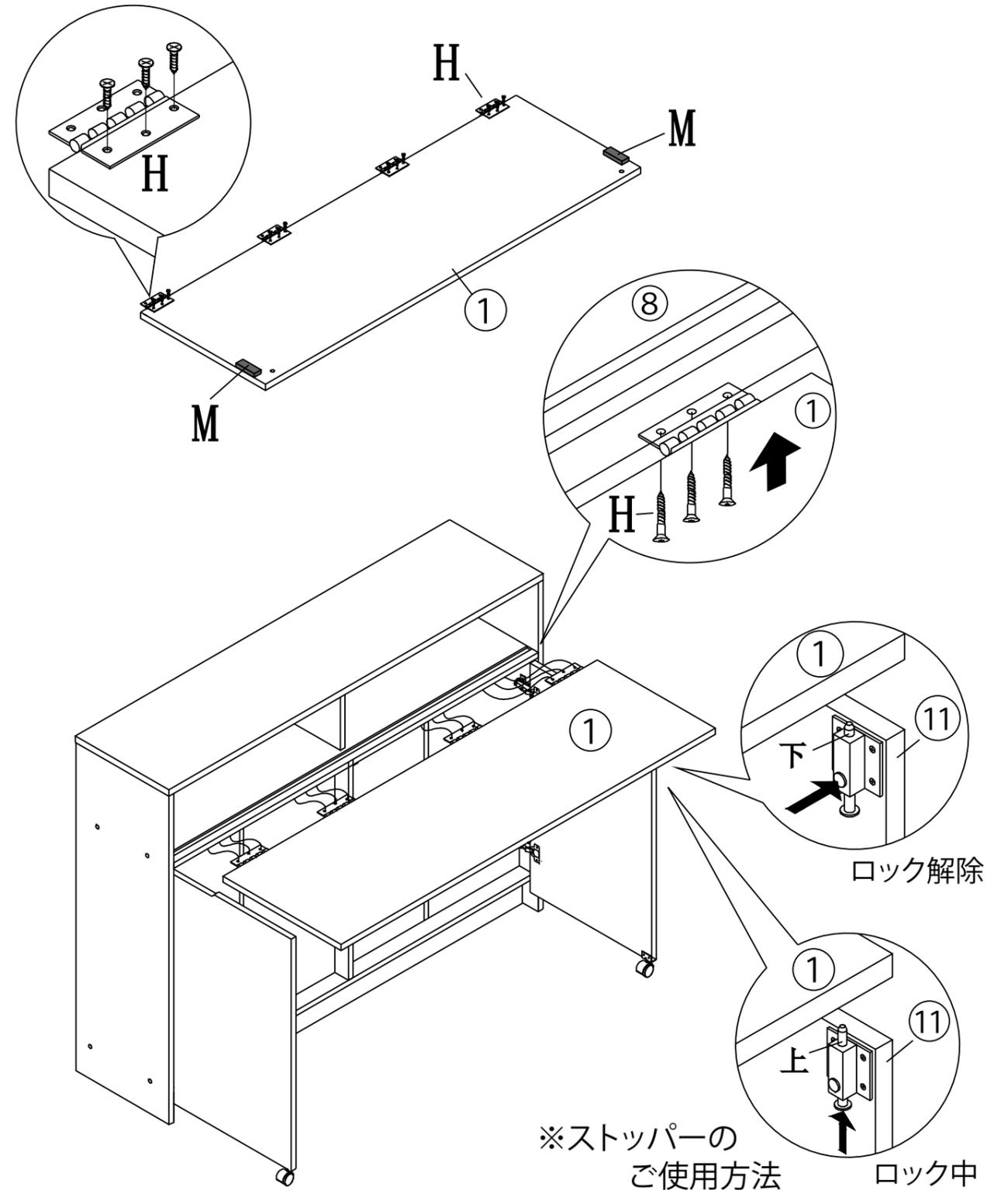
- 9** ①可動式右側板にD.留め具用ストッパーをD専用ネジで固定し、C.ドアヒンジもC専用ネジで固定します。I.キャスターも取り付けI専用ネジで固定します。図のように⑩可動式左側板も同様に行います。



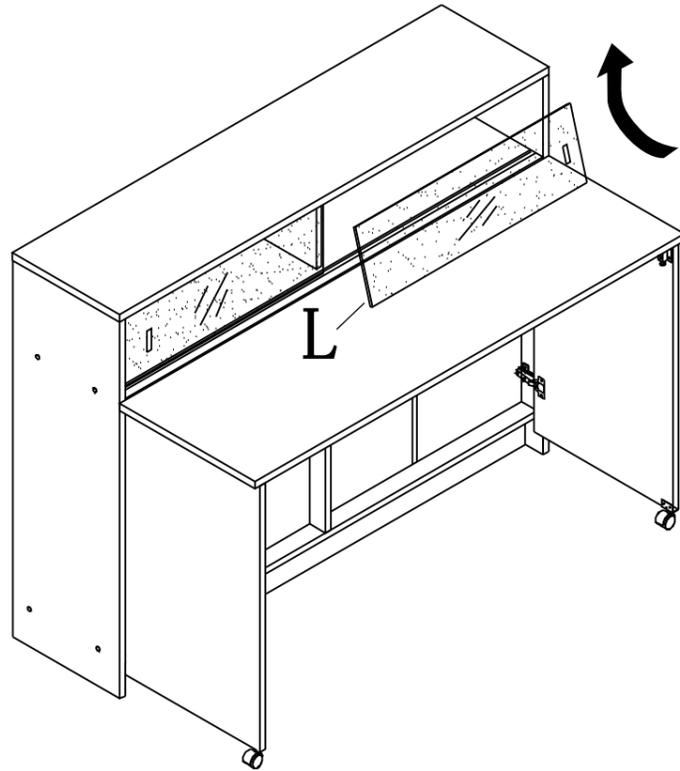
- 10** ステップ8にK.背面ストッパーを12箇所、図のように取り付けK専用ネジで固定します。次にステップ9をC専用ネジでステップ8に固定します。



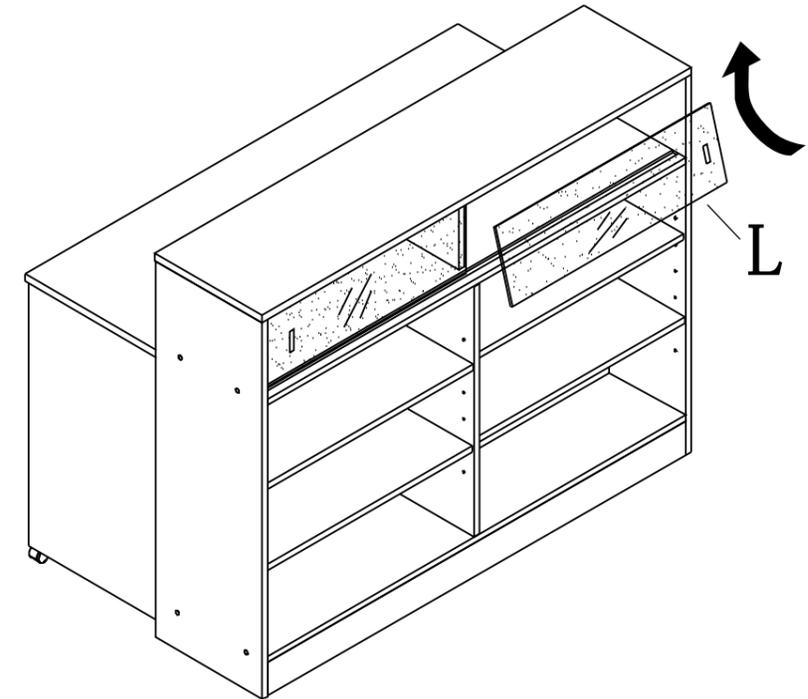
- 11** ①可動式天板にH.丁番をH専用ネジで固定し、図のようにM.フェルトを角2箇所に取り付けます。次に①可動式天板をひっくり返し、ステップ10に取り付けH専用ネジで固定します。※D.留め具用ストッパーは、下から金具を押し上げることで固定し、ストッパー中央の赤いボタンを押すことでロックが解除できます。



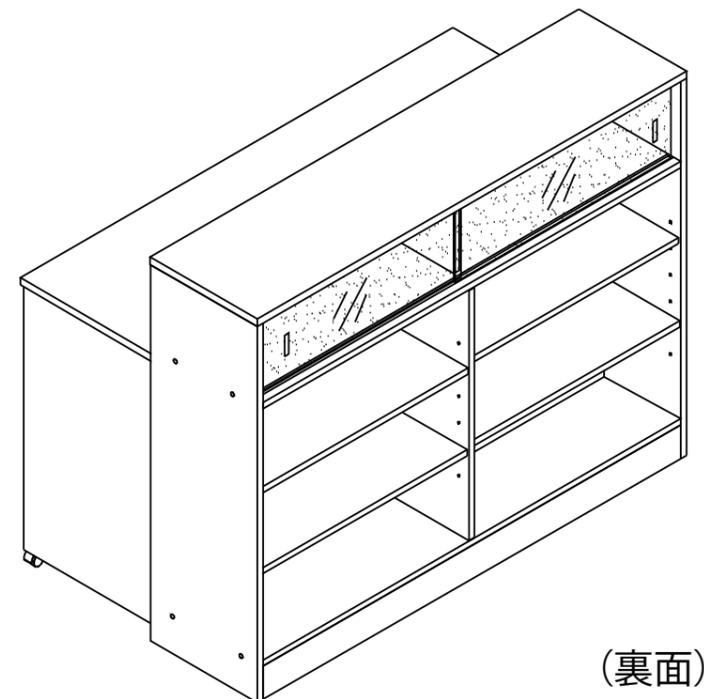
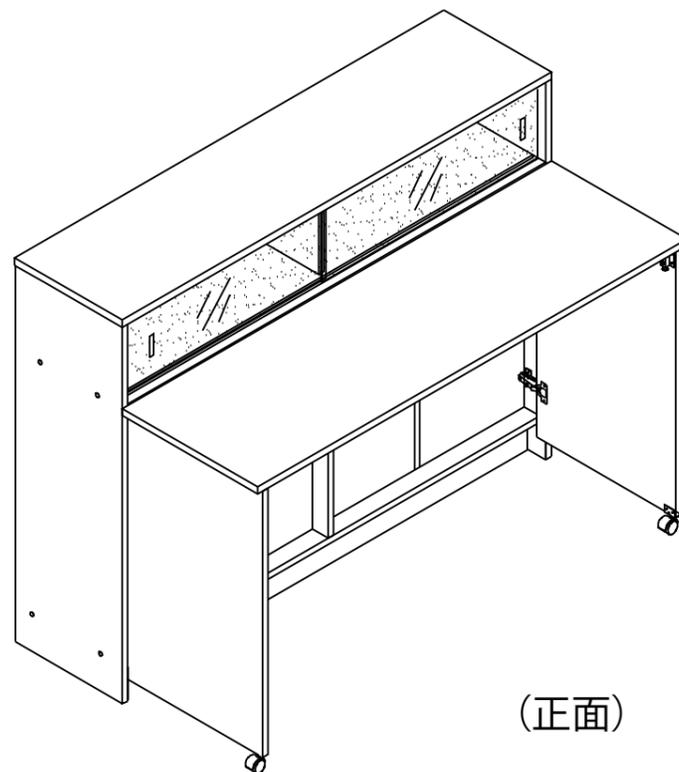
12 ステップ11に図のように、L.ガラス引戸をはめ込みます。



13 反対側もL.ガラス引戸をはめ込みます。



14 お疲れ様でした。完成です！



⚠️ ご注意ください

棚板は、手前に荷重をかけ過ぎると
持ち上がる恐れがあります。
ご注意ください。